

人生いろいろまだ途中

今回は5階の住谷 トシ子様をご紹介します

住谷様のご趣味は水彩画と絵手紙です。

天気の良い昼間に居室の窓辺から古田台を望む風景や、食堂に飾ってあるお花を熱心にスケッチされ、就寝前に絵の具で彩色し、その上に季節に合った詩作をされたり、御親族や御友人への素敵なメッセージを添えた絵手紙やバースデー・カードをしたためて有意義なひと時を過ごしておられます。



80歳を過ぎた頃、同じマンションに住んでおられた水彩画の先生に誘われて公民館の水彩画教室に通われたのが最初だったそうで、そこで水彩画の基礎的なことを学ばれた後は自宅やデイ・サービスでこつこつと作品を描き続けられ、その作品は分厚い水彩画帳2冊分にもなっています。

「だんだんと歳をとると物忘れもひどくなっていくから、忘れない様に絵を描いてそれにちょっとした説明文を付けたのが始まりなんよ。

昔は漢詩も習っていたけど今ではすっかり忘れてしまっるとるんじゃけど、それも絵に文章添える時に少しは役立つとるんじゃないかね～」と笑顔で話して下さいました。



安全委員会よりお知らせ

苑内展示ポスター↓

転ばんよう足元に気を付けてくださいね



今月は転倒事故防止強化月間です

西広島あかり苑 安全委員会

6月は「転倒防止」強化月間です。高齢者介護施設において多く発生し、打撲や骨折などその後の日常生活に影響していく深刻な怪我に繋がるものが「転倒事故」です。

このような事故を防ぎ怪我なく健康な苑生活を送っていただきたく、我々介護スタッフは勿論ですが、入居者の皆様にも注意を喚起していきましょうという取り組みを行っていきます。

日頃からスタッフから転倒注意の声掛けを行うと同時に、「転倒防止」のポスターを作成し各フロアに貼り出し、皆様に観ていただくことで日常生活の中で転倒しないよう意識していただきたいと思ひます。

また入居者の皆様の基礎体力・下肢筋力アップの働きかけの一つとして午後のフロアレクの前後に「ラジオ体操」を毎日行っております。

7月の強化月間のテーマは「誤薬防止」となっております！！

フロアでのラジオ体操の様子→



研修報告

《広島パークヒル中央研修会に参加しました》

- 5月18日（水）臨床倫理研修
- 5月18日（水）個人情報保護
- 5月18日（水）ハイリスク医薬品
- 5月19日（木）高齢者人権研修
- 5月19日（木）高齢者認知症ケア



必修研修として各フロアの職員が参加しました。今後、フロア毎に職員全員に伝達講習を行っていきます。

《外部研修参加してきました》

H28年6月1日 場所：広島市南区皆実町「広島県健康福祉センター」
～キャリアパス支援研修「介護に役立つ褥瘡防止・スキンケア」～

高齢者の皆様の健康トラブルの一つに挙げられる「褥瘡」の予防と介護の質向上を目的としたスキンケアとポジショニングの研修会に参加してまいりました。講師である皮膚・排泄ケア認定看護師より、褥瘡発生の原因とそのメカニズムを学び、褥瘡を未然に防ぎ減らして行く為の日頃のスキンケア「清潔保持・保湿・保護」と、車椅子の座位時、ベッドでの臥床時の体圧分散を行う為の正しいポジショニングを学ぶことができました。

今回学んできた事を、あかり苑スタッフみんなでも共有し、入居者の皆様に快適な生活を送って頂けるよう日々の介護の現場に活かしていきたいと思ひます。

6月フロアレクリエーション



8階では紫陽花の貼り絵を制作していただきました。貼り絵以外に、折り紙を折る方もおられ、皆様童心に帰ったようにとても楽しんでおられました。

